

令和2年度 第1回 日高市児童福祉審議会

会 議 次 第

令和2年10月19日（月）

午後1時30分から

日高市役所 301会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

- (1) 委員長、副委員長の選任について
- (2) 第2期子ども・子育て支援事業計画、次世代育成支援行動計画  
-第2期：後期計画-（令和2年度から令和6年度）について
- (3) 子育て支援事業について（資料1）
- (4) コロナ禍における子育て支援について（資料2）
- (5) 子ども家庭総合支援拠点について（資料3）
- (6) その他

4 そ の 他

5 閉 会

# 日高市児童福祉審議会委員名簿

任 期 令和2年5月1日～令和4年4月30日

令和2年5月1日現在

委員氏名（敬称略）	推薦団体等	職 名
児童又は知的障がい者の福祉に関する事業に従事する者		
野々宮 加代子	私立幼稚園協会	会長（日高ふじみだい認定こども園園長）
高 木 祥 子	私立保育園	高萩保育園園長
諸 橋 一 尋	NPO法人日高市学童保育の会	学童保育指導員
相 澤 美智子	NPO法人ぶどうの樹	代表
関 根 歩	児童養護施設 あいの実	施設長
学識経験のある者		
北 田 文 子	民生委員・児童委員協議会	会長
荒 井 義 則	埼玉女子短期大学	教授
松 崎 努	小中学校	武蔵台中学校長
岡 田 真 彦	川越児童相談所	所長
市民（子育て当事者）		
中 村 陽 子	ひだか子育てネットワーク	代表

## 子育て支援事業について

### ■子育て応援課所管事務事業（予算を伴うもの）

#### 3.5 事務事業

※令和元年度実績（決算額等）及び令和2年度予算額は別紙のとおり

### ■子育て応援課所管事務事業（令和2（元）年度予算を伴わないもの）

#### 5 事務事業

- (1) 子育て世代公共施設利便性向上事業  
(安心して子育てできる環境づくり)
- (2) 母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事務  
(母子及び父子家庭の経済的自立に向けた貸付制度に関する事務)
- (3) 地域型保育事業の認可事務  
(保育関連事業の認可及び施設の確認を行う事務)
- (4) 地域子育て支援拠点充実事業  
(子育てに関する情報を発信する事業)
- (5) 社会福祉法人認可等事務  
(社会福祉法人の設立や定款変更に関する審査等を行う事務)

事務事業名	2041003	赤ちゃんの駅整備事業
-------	---------	------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	10,194		5,000

- 乳幼児のいる子育て中の家族が安心して外出できる環境づくりを進めるため、誰でも自由におむつ替えや授乳ができるスペース（赤ちゃんの駅）の設置を促進するとともに、市内の公共施設及び民間等施設に設置されている赤ちゃんの駅の整備とその周知を行いました。

<赤ちゃんの駅の主な状況> 令和2年3月1日現在

- ・ 公共施設 22施設 民間等施設 13施設
- ・ 衛生的におむつ替えができるよう、公共施設内の赤ちゃんの駅に使い捨てのおむつ替えシートを備えています。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
赤ちゃんの駅数	32か所	34か所	34か所	35か所	35か所	

事務事業名	2041004	子育て応援事業
-------	---------	---------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	111,155		137,000

- 生涯学習課が開催した「子育て応援隊員養成講座」の受講者等が「ひだか子育て応援隊」として登録し、活動を行っています。講習会開催や保育用品購入等の活動の支援を行いました。子育て応援隊が中心となり、公民館4か所と武蔵台小学校（地域交流広場）で子育て広場を開設し、子育て支援を行いました。

- ・ 主に未就園児とその保護者を対象に、親子あそびや季節のイベント活動を行い、親子が自由に交流できる場所を提供しました。
- ・ スタッフの資質向上のため、子育て支援に関する研修会を行いました。  
研修テーマ 「ひろばで使用できるペープサート製作」
- ・ 広場等の運営に必要な消耗品、玩具等を購入しました。

- 認証ママカフェ（子育て世代が気軽に集える場所）
- ・ 阿里山カフェにおいて「なかまづくり☆ママカフェ」を開催しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子育て応援隊委員数	32人	39人	39人	38人	46人	
子育て広場数	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	
認証ママカフェ設置数	—	—	5か所	6か所	6か所	

事務事業名	2041005	子育て短期支援事業
-------	---------	-----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	1,628,000		1,738,000

- 子育て短期支援事業業務委託  
保護者の疾病その他の理由により家庭において児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童養護施設等で預かる短期入所生活援助（ショートステイ）事業及び夜間養護等（トワイライトステイ）事業を社会福祉法人同仁学院に委託して実施しました。
- 短期入所生活援助（ショートステイ）事業  
保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合等に、実施施設において児童に必要な保護を行いました。
- 夜間養護等（トワイライトステイ）事業  
保護者が仕事その他の理由により休日に不在となり家庭において児童を養育することが困難となった場合その他緊急の場合に、実施施設において児童に必要な保護を行いました。

○ ショートステイ及びトワイライトステイ実績 (月別利用人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
シ	0人	4人	4人	4人	4人	8人	0人	4人	0人	4人	0人	0人	32人
ト	18人	14人	14人	9人	13人	14人	15人	13人	14人	11人	15人	17人	167人

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ショートステイ利用人数（延べ）	23人	25人	23人	49人	32人	
トワイライトステイ利用人数（延べ）	164人	166人	190人	214人	167人	

事務事業名	2041006	子ども医療費支給事業
-------	---------	------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	144,452,712		148,619,000

- 少子化対策及び子育て支援策として、子どもの医療費の一部を負担することにより、疾病の早期回復と保護者の経済的負担の軽減を図りました。  
子ども医療費の対象は、中学3年生までです。

区分	受給者数 (R2.3.1現在)	支給件数 (A)	支給額 (B)	1件当たりの支給額 (C=B/A)	備考
乳幼児（入院費）	2,316人	213件	7,747,918円	36,375円	
乳幼児（通院費）	(再掲 2,316人)	32,747件	44,293,236円	1,353円	
小学生（入院費）	2,971人	50件	2,380,478円	47,610円	
小学生（通院費）	(再掲 2,971人)	26,794件	54,214,393円	2,023円	
中学生（入院費）	1,621人	36件	1,306,946円	36,304円	
中学生（通院費）	(再掲 1,621人)	10,444件	21,610,949円	2,069円	
合計	6,908人	70,284件	131,553,920円	1,872円	

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子ども医療費対象者数	7,702人	7,532人	7,362人	7,173人	6,908人	
入院費支給額	12,041,736円	12,464,836円	11,571,415円	10,026,572円	11,435,342円	
入院費1件当たりの支給額	33,173円	36,341円	37,088円	33,988円	38,245円	
通院費支給額	129,370,043円	136,439,943円	126,774,747円	121,731,765円	120,118,578円	
通院費1件当たりの支給額	1,673円	1,724円	1,727円	1,732円	1,716円	

事務事業名	2041007	児童手当等支給事務
-------	---------	-----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	3,054,745		375,000

- 児童手当法、児童扶養手当法及び特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、各手当を受給対象者に支給しました。
- 各手当を適正に支給するため、現況届を受け付けました。
    - 児童手当現況届受付期間 6月1日～6月30日
    - 児童扶養手当現況届受付期間 8月1日～8月31日
    - 特別児童扶養手当現況届受付期間 8月1日～8月31日
  - 各手当の支給に当たり適正な時期に通知を送りました。
  - 制度改正に伴い、児童扶養手当等システムの改修を行いました。

【成果数値】 (各年度末現在)

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
児童手当受給者数	3,963人	3,864人	3,742人	3,644人	3,528人	
児童扶養手当受給者数	422人	416人	418人	449人	432人	
特別児童扶養手当受給者数	115人	123人	122人	125人	137人	

事務事業名	2041008	里親普及促進事務
-------	---------	----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	9,000		9,000

- 里親会への支援  
里親の研修及び里親制度の普及を行っている川越児童相談所管内の里親会に対して助成金を支払いました。
- 里親制度の普及及び啓発  
川越児童相談所や児童養護施設が主催する里親講座について、広報ひだか等により周知を図りました。  
川越児童相談所、児童養護施設「あいの実」と連携し、日高市民まつりの行政PRコーナーで里親制度の普及、啓発を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
里親登録者数	3組	4組	4組	5組	5組	
里親実施件数	0件	0件	1件	1件	1件	

事務事業名	2041009	児童福祉推進事務
-------	---------	----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	1,397,900		161,000

- 児童福祉に関する事項について調査審議し、児童福祉関係事務を円滑に遂行しました。  
また、第2期子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画（第2期後期計画）の進捗状況について、児童福祉審議会の意見を聴き、審議しました。

<児童福祉審議会>

- ・ 委員数 12人
- ・ 審議会開催回数 4回（報酬支払対象者10人）
- ・ 児童福祉審議会での意見や市民コメント等を踏まえ、第2期子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画（第2期後期計画）を策定しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
児童福祉審議会開催回数	2回	3回	2回	3回	4回	

事務事業名	2041010	地域子育て支援拠点運営事業
-------	---------	---------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	21,275,900		16,628,000

- 地域の身近な場所で、育児に対する不安や負担感を軽減するため、地域子育て支援センター「ぬくぬく」及び「高根児童室」の運営のほか、学校法人明学園（日高こどもえん保育園）、社会福祉法人どろんこ会（日高どろんこ保育園）に委託し、地域子育て支援センターとして各種事業を実施しました。

<主な事業>

- ・ 子育て中の親子の交流の場の提供と交流の促進
  - ・ 子育て等に関する相談、援助の実施
  - ・ 地域子育て関連情報の提供
  - ・ 子育て支援に関する講習等を月1回以上実施
- 子育て応援自動販売機の売上げの一部寄附金（子育て応援協力金）を活用し、親子図書室の充実を図りました。
- ・ 絵本を購入…のんたんあそぼうよ全22巻、のんたん赤ちゃん版全9巻
- 運営等についての満足度や期待するイベントなどを把握し、今後の事業運営の参考にするため、利用者に対してアンケートを実施しました。
- ・ 対象者数 408人 回答者数 150人（回収率 36.8%）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
地域子育て支援センター利用者数（延べ）	7,618人	8,232人	8,609人	24,138人	16,900人	

事務事業名	2041012	発達に関する育児相談事業
-------	---------	--------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	4,310,255		1,625,000

- 発達が気になる子どもの集団適応や保護者の育児不安を軽減することを目的に、相談及び教室を実施しました。
- <活動内容>
- ・ 継続的な支援が必要な子どもや保護者を対象に、親子あそびを中心とした「福祉幼児教室」を開催しました。
  - ・ 乳幼児健診で見守りが必要となった子どもを対象に、年23回「あそびひろば」を開催しました。
  - ・ 言語聴覚士により、月2回言語発達を促す指導を実施しました。
  - ・ 臨床心理士により、年8回発達の心理検査・相談を実施しました。
- 発達が気になる子どもの早期発見・対応を目的に、子どもの発達支援巡回事業を実施しました。
- ・ 11施設（保育所7か所、幼稚園3か所、認定こども園1か所）を巡回しました。
  - ・ 作業療法士等が、保育士等に対して子どもの接し方の助言・指導を行いました。
- 親支援講座「ストレス解消！楽しい子育て応援講座」の開催  
開催日 令和元年9月8日（日）、29日（日）、10月27日（日）、11月17日（日） 全4回

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
福祉幼児教室開催回数	127回	130回	130回	134回	136回	
福祉幼児教室参加人数（延べ）	556人	633人	462人	566人	594人	
福祉幼児教室在籍児童数	18人	18人	16人	27人	24人	

事務事業名	2041014	要保護児童対策事業
-------	---------	-----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	92,355		289,000

- 要保護児童対策地域協議会の開催  
要保護児童の適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図るため、要保護児童対策地域協議会の構成機関等による代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議の3層で構成されたそれぞれの会議を開催し、各機関等連携の下、情報の交換と共有を図り、要保護児童等に対して適切な対策を実施しました。
- 児童虐待防止啓発講座「子育てセミナー」の開催  
開催日 令和元年7月13日（土）  
講演 子どもの発達に必要なアタッチメントのおはなし  
講師 東京大学大学院教育研究科教授 遠藤 利彦氏

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
代表者会議開催回数	1回	1回	1回	1回	1回	
実務者会議開催回数	6回	6回	5回	5回	5回	
個別ケース検討会議開催回数	10回	7回	11回	4回	9回	



事務事業名	2041019	ファミリーサポートセンター運営事業
-------	---------	-------------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	3,546,400		4,029,000

○ 仕事と育児を両立させるための環境整備及び地域住民の子育て支援を図ることを目的として、社会福祉法人日高市社会福祉協議会にファミリー・サポート・センター事業を委託しています。小学生以下の子どもがいる家庭で育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（協力会員）を会員として組織化し、相互援助活動により子育て支援を促進することができました。

<事業内容>

- ・ 会員の募集、登録その他会員組織に関すること
- ・ 援助活動の調整及びあっせんに関すること
- ・ 会員に対して必要な知識を付与するための講習会等の開催に関すること
- ・ 会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会開催に関すること（1回）

<利用内容>

- ・ 保育所（園）、幼稚園の登園前、帰宅後の預かり
- ・ 保育所（園）、幼稚園への送り迎え
- ・ 子どもの習い事等の場合の援助
- ・ 通院や冠婚葬祭、学校行事への参加の際などの預かり など

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用会員（援助を希望する人）	103人	114人	137人	164人	175人	
協力会員（援助する人）	48人	52人	61人	65人	72人	
両方会員	1人	3人	5人	7人	7人	
援助実施回数	566回	733回	742回	1,205回	785回	
ファミリーサポートセンター利用促進事業費補助件数	—	4件	17件	24件	21件	

事務事業名	2041020	家庭児童相談室運営事業
-------	---------	-------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	3,475,192		83,000

○ 多様化する社会の中で家庭生活の変化に伴い、児童養育に関しても種々複雑な問題が発生しているため、児童を養育する保護者等を対象に、専門職員が電話や訪問による相談指導を実施しました。また、幼稚園や保育所（園）、小中学校と連携し、家庭児童福祉の推進を図りました。

<家庭児童相談室の概要>

設置時期 平成3年10月1日  
 開室時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時  
 設置場所 福祉事務所（子育て応援課）内  
 専門職員  
 ・ 家庭児童相談員 2人  
 ・ 社会福祉主事 1人  
 ・ 保健師 1人

相談内訳(令和元年度)

養護相談	虐待	337件
	その他	65件
保健相談		3件
障がい相談		27件
非行		0件
育成相談	性格行動	9件
	不登校	6件
	適正相談	0件
	育児・しつけ	126件
その他		0件
合 計		573件

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数	783件	935件	715件	675件	573件	

事務事業名	2041022	子育て利用者支援事業
-------	---------	------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	2,136,629		51,000

- 子育て利用者支援事業（基本型）を実施し、保健相談センターと相互に「子育て世代包括支援センター」の運営を行いました。
- 子育てに関する相談等に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、保健相談センターが実施する「母子保健利用者支援事業（母子保健型）」と連携し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施しました。

<子育て利用者支援事業の実施体制>

事業開始 平成30年4月1日  
 実施場所 日高市子育て総合支援センター内  
 実施時間 火曜日～金曜日 午前9時～午後5時  
 専門職員 子ども・子育て利用者支援専門員 1名

相談等の内訳

社会資源関係	58件
教育・保育施設関係	15件
成長・発達関係	125件
精神的相談（親）	41件
その他	30件
見守り・連携	194件
合計	463件

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数	—	—	—	468件	463件	

事務事業名	2041025	産前産後家庭サポート事業
-------	---------	--------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	94,000		127,000

- 一時的に家事、育児援助等のサービスが必要となった家庭に対し、産前、産後の講習会に参加した地域のサポーターが、家事の手伝いや乳児の世話などのお手伝いを行い、産前産後期の家事・育児の負担を軽減する事業を実施しました。
  - ・ 委託先 社会福祉法人日高市社会福祉協議会
  - ・ 対象者 市内在住で母子手帳の交付を受けている妊婦、産後6か月以内（双子以上1年以内）の出産後の母
  - ・ 利用日数 産前は、出産までのうちの10日間（双子以上20日間）  
産後は、産後6か月以内（双子以上1年以内）のうちの20日間（双子以上40日間）
  - ・ 利用内容 家事（簡単な食事の支度、衣類の洗濯、居室の掃除等）  
育児（沐浴介助、授乳・おむつ交換等母親の補助的な育児）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用登録者数	—	3人	3人	3人	4人	
サポーター登録者数	—	6人	10人	17人	20人	

事務事業名	2041028	地域交流ひろば設置促進事業
-------	---------	---------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	30,000		31,000

- 各地区の自治会館、空き家等を各世代の地域交流ひろばとして活用し、居場所づくりを推進するため、ひろばを開設する団体に開設準備・運営に係る経費を助成しました。

<助成団体>

- ・ ふじみこどもクラブ応援隊（富士見町自治会）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子育て世帯を対象としたひろば開設数	—	0か所	0か所	0か所	0か所	
児童を対象としたひろば開設数	—	1か所	2か所	2か所	1か所	

事務事業名	2041031	多子世帯応援事業
-------	---------	----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	1,180,000		1,600,000

- 第3子以降の子どもが生まれる世帯を対象に、県は「3キュー子育てチケット」を、市は「多子世帯紙おむつ等育児用品カタログ」を配布し、子育てサービス等を利用しやすい環境を整備し、多子世帯の育児に係る負担を軽減することができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
支給実績	—	—	63件	54件	59件	

事務事業名	2042001	保育所等入所事務
-------	---------	----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	1,721,288		298,000

- 保護者の就労等により、家庭において保育をすることのできない児童の入所に関する事務を行いました。
- ・ 保育所入所申請を871人受け付けるとともに、新規入所児童と面接を実施
  - ・ 学童保育室入室申請を785人受け付けるとともに、新規入室児童と面接を実施
  - ・ 入所児童の全国市長会学校災害賠償補償保険加入
  - ・ 保育時間（標準・短時間）や保育に欠ける要件の認定作業を実施

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
待機児童数（保育所・園）	0人	0人	0人	0人	0人	
待機児童数（学童保育室）	0人	0人	0人	0人	0人	

事務事業名	2042002	保育料徴収事務
-------	---------	---------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	187,742		264,000

- 保育所利用に係る保育料負担状況

区分	保育所調定額		学童保育室調定額	
現年納付分	4,938人	127,255,460円	8,683人	94,919,000円
滞納繰越分	79人	6,802,000円	46人	1,655,100円
計	—	134,057,460円	—	96,574,100円

- 金融機関への手数料支払状況

区分	保育所	学童保育室
口座振替手数料	48,495円	89,127円

- ・ 保育料等別製封筒の作成

- 公立保育所利用に係る副食費負担状況

区分	公立保育所副食費調定額	
現年納付分	702人	3,156,250円
計	—	3,156,250円

- 未納者への連絡として、督促・催告通知（年15回）及び納付相談（年3回）を実施し、保育料の納付につなげるとともに、納付意識の向上を図りました。

事務事業名	2043001	ひとり親家庭等医療費支給事業
-------	---------	----------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	23,465,504		23,953,000

- ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、経済的かつ精神的負担の軽減を図るため、所得が一定基準以下の世帯で18歳到達後最初の3月31日までの児童（20歳未満で市規則で定める程度の障がいの状態にある者を含む。）とその母（父）等の医療費の一部を助成しました。ひとり親家庭等が安心して医療を受けられるようになり、保健の向上と福祉の増進が図られました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
対象者数（3月1日現在）	1,070人	1,105人	1,038人	979人	932人	
支給件数	8,560件	9,511件	9,028件	8,333件	8,574件	
支給額	22,553,572円	23,731,626円	23,053,696円	21,807,684円	22,877,051円	
1件当たりの支給額	2,635円	2,495円	2,554円	2,617円	2,668円	

事務事業名	2043002	母子及び父子家庭自立支援事業
-------	---------	----------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	7,678,955		10,295,000

- 母子（父子）家庭の母（父）の就労における能力開発の取組を支援し、資格の取得を容易にすることで、就業と母子等家庭の自立を促進しました。
- 母子父子自立支援員を設置し、ひとり親家庭が抱える様々な課題に対する相談体制の強化を図り、ハローワークや県福祉事務所等との連携により就業相談を行うなど、自立に向け総合的な相談支援の充実を図りました。
- 未婚の児童扶養手当受給者に対し、臨時特別給付金（受給者1人当たり17,500円）を支給することにより、令和元年10月の消費税率引上げにおける未婚のひとり親の生活の安定を図ることができました。（受給対象者26人）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
自立支援給付金支給者数	0人	0人	3人	2人	5人	
自立支援給付金支給額	0円	0円	114,600円	46,400円	315,839円	
高等職業訓練給付金支給者数	3人	3人	3人	6人	4人	
高等職業訓練給付金支給額	3,364,000円	3,178,000円	2,892,000円	4,143,000円	4,841,000円	
資格取得者数	2人	1人	2人	2人	2人	
就労者数	2人	1人	2人	2人	1人	
就労及び生活一般相談件数	17件	22件	30件	20件	22件	
経済的支援・生活援助相談件数	22件	35件	20件	4件	13件	

事務事業名		2043003 助産施設及び母子生活支援施設入所措置事業				
R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)			
	0		1,000			
<p>○ 母子生活支援施設入所の母子に対する支援  児童福祉法第23条の規定に基づき、生活上の問題により子どもの養育を十分にできない母を母子ともに母子生活支援施設において保護し、自立の促進を図るため、生活相談の支援を行う事業です。</p> <p>○ 令和元年度の利用者はありませんでした。</p>						
【成果数値】						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
措置家庭数	1世帯	1世帯	0世帯	0世帯	0世帯	

事務事業名	2041015	児童手当支給事業
-------	---------	----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	823,745,000		860,000,000

- 児童手当法に基づき、中学校卒業まで（15歳到達後最初の3月31日まで）の児童を養育している者に児童手当を年3回（6月・10月・2月）支給しました。 ※公務員は除きます。

児童の年齢	児童手当の額（1人当たり月額）	
	平成24年4月分から	
3歳未満	一律	15,000円
3歳以上 小学校修了前	第1子・第2子	10,000円
	第3子以降	15,000円
中学生	一律	10,000円

- 児童を養育している者の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として児童一人につき月額5,000円を支給しました。

※ 経費は、国（事業主拠出金含む。）、県及び市に定められた各負担割合に応じ支出しています。

【成果数値】

（人数は各年度末現在）

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
児童手当受給者数	3,963人	3,864人	3,742人	3,644人	3,528人	
児童手当対象児童数	6,959人	6,809人	6,626人	6,442人	6,810人	
児童手当支給額	920,165千円	901,100千円	876,860千円	852,155千円	823,745千円	

事務事業名	2042003	家庭保育室児童保育委託事業
-------	---------	---------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	0		132,000

- 保護者の就労等により保育を必要とする3歳未満児の保育を、保護者の希望により市外の家庭保育室に委託することで、児童の心身の発達と保護者の生活の安定を図りました。市内の武蔵台わんぱく保育園については、平成27年10月に事業所内保育事業に移行され、市内の家庭保育室は存在せず、保護者の希望で市外の家庭保育室へ委託する場合に利用されることになりました。令和元年度については、前年度と同様、市外の家庭保育室への入室はありませんでした。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
委託人数（延べ）	52人	0人	2人	0人	0人	

**事務事業名** 2042004 **民間保育園等児童保育委託事業**

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	623,650,610		552,613,000

○ 保護者の就労等により保育を必要とする児童の心身の健全な発達と保護者の生活の安定を図るため、市内民間保育園及び管外民間保育所（園）へ児童の保育を委託しました。

・ 入所児童数

(単位:人)

保育所(園)名	令和元年度(延べ人数)							平成30年度(延べ人数)						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
高萩保育園	60	222	288	271	324	324	1,489	77	235	225	324	322	348	1,531
開栄保育園	80	188	189	180	168	195	1,000	91	172	168	172	183	192	978
あさひ保育園	67	187	260	275	324	390	1,503	88	192	252	324	418	276	1,550
日高こどもえん保育園	108	216	201	204	-	-	729	70	166	221	216	-	-	673
晃伸保育園	63	124	146	144	161	144	782	69	154	144	168	147	132	814
日高どろんこ保育園	102	132	166	211	203	262	1,076	108	132	167	147	256	233	1,043
管外公立保育所(園)(参考)	0	14	0	0	29	42	85	9	10	11	5	28	31	94
管外私立保育所(園)	9	17	18	28	24	30	126	14	16	22	31	25	28	136
計	489	1,100	1,268	1,313	1,233	1,387	6,790	526	1,077	1,210	1,387	1,379	1,240	6,819

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市内委託保育園数	6園	6園	6園	6園	6園	
市内委託保育園委託料	572,001,480円	577,747,550円	583,870,740円	603,103,070円	610,483,270円	
管外委託保育園数	19園	13園	11園	13園	13園	
管外委託保育園委託料	25,444,370円	14,426,990円	16,193,520円	14,668,540円	13,167,340円	

**事務事業名** 2042005 **民間保育園等特別保育支援事業**

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	208,288,430		49,381,000

○ 緊急的な事由等が生じたときに、一時的に保育を行う事業を社会福祉法人同仁学院に委託しました。

一時的保育事業委託料	1施設	児童養護施設 あいの実	2,700,000円
------------	-----	-------------	------------

○ 多様化する保育ニーズに対応した事業を実施する民間保育園又は幼稚園に対して補助金を交付し、保護者が安心して子育てができる環境を確保しました。

・ 特別保育事業費補助金

事業名	対象園数	実施園	補助金額
1歳児担当保育士雇用費	9園	市内5保育園、フレンド認定こども園及び市外3施設	18,660,000円
乳児途中入所促進事業	3園	開栄、晃伸、フレンド認定こども園	1,920,000円
長時間保育対策事業	3園	開栄、あさひ、日高どろんこ	1,367,500円
障がい児保育対策事業	3園	高萩、開栄、日高どろんこ	4,200,000円
アレルギー等対応特別給食提供事業	2園	開栄、あさひ	1,200,000円
一時的保育事業	6園	日高こどもえん、フレンド認定こども園及び市外4施設	2,733,930円
病後児保育事業	1園	日高どろんこ	1,941,000円
認定こども園施設整備等補助金	1園	(学)明学園(日高こどもえん保育園・日高富士見台幼稚園)	168,478,000円
幼稚園における長時間預かり保育支援事業	1園	日高富士見台幼稚園	5,088,000円
合計			205,588,430円

特別保育事業対象保育施設(14園)・・・市内6民間保育園、フレンド認定こども園及び市外7民間保育施設

特別保育事業対象幼稚園(1園)・・・【市内】日高富士見台幼稚園

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
特別保育事業実施園数	11園	11園	11園	14園	15園	



事務事業名	2042010	子どものための教育・保育給付事業
-------	---------	------------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	185,453,267		365,246,000

○ 子ども・子育て支援法に基づき、市内外の幼稚園等へ入園している子どものための教育・保育給付を行いました。

施設型給付費 認定こども園・幼稚園 (新制度移行) (延べ人数)

施設名	定員等	乳児	1～2歳児	3歳児	4歳以上児	計
フレンド認定こども園 外8施設	—	65人	283人	406人	961人	1,715人

地域型保育給付費 小規模保育事業・家庭的保育事業 (延べ人数)

施設名	定員等	乳児	1～2歳児	3歳児	4歳以上児	計
キッズあさひ 外4施設	—	31人	181人			212人

地域型保育給付費 事業所内保育事業所 (延べ人数)

施設名	定員等	乳児	1～2歳児	3歳児	4歳以上児	計
武蔵台わんぱく保育園 外2施設	地域枠	—	14人	36人		50人
	従業員枠	—	27人	72人		99人

施設型給付費 管外公立保育所 (延べ人数)

管外委託市町	定員等	乳児	1～2歳児	3歳児	4歳以上児	計
所沢市・狭山市・飯能市・鶴ヶ島市・越生町	—	0人	14人	0人	71人	85人

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
委託入園児数 (延べ)	81人	249人	713人	2,077人	2,161人	

※ 平成28年度から管外委託公立保育所が含まれます。

事務事業名	2042011	子育てのための施設等利用給付事業
-------	---------	------------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	89,161,536		211,500,000

○ 令和元年10月から、新制度に移行していない幼稚園や認可外保育施設へ通う児童に対する保育料が、幼児教育・保育の無償化の対象となったため、施設等利用給付を行いました。

幼稚園 (通常保育) (延べ人数)

施設名	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
たかはぎ幼稚園 外18園	1,125人	1,092人	1,156人	3,373人	82,279,650円

幼稚園・認定こども園 (預かり保育) (延べ人数)

施設名	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
たかはぎ幼稚園 外11園	145人	361人	585人	1,091人	3,676,710円

認可外保育施設 (延べ人数)

施設名	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
保育園めぐみ 外3園	25人	6人	24人	55人	1,404,100円

副食費実費徴収に係る補足給付 (延べ人数)

施設名	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
たかはぎ幼稚園 外8園	254人	193人	181人	628人	1,338,856円

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用施設数 (幼稚園)	—	—	—	—	19園	
利用施設数 (預かり保育)	—	—	—	—	12園	
利用施設数 (認可外保育施設)	—	—	—	—	4園	

事務事業名	2043004	児童扶養手当支給事業
-------	---------	------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	234,233,950		201,822,000

- 児童扶養手当法に基づき、父又は母のいない家庭や、父又は母に一定の障がいがある家庭の児童について児童扶養手当を年5回（4月・8月・11月・1月・3月）支給しました。
- 児童扶養手当法の一部改正により、令和元年11月分の手当から支払回数を年3回から年6回に改めました。
  - ・ 支給要件 児童が18歳到達後最初の3月31日（児童に一定の障がいがある場合は20歳）まで支給
  - ・ 所得制限 あり
  - ・ 経費の負担割合 国負担率：1／3、市負担率：2／3
  - ・ 支給額

児童数	月額（全部支給）	月額（一部支給）
1人	42,910円	10,120円～42,900円
2人	53,050円	1人の場合の月額+5,070～10,130円
3人以上	1人につき6,080円を加算	1人につき3,040～6,070円を加算

- ・ 受給者数 451人（令和2年3月末現在）うち父子家庭 17人、養育者 1人
- ・ 対象児童数 754人（令和2年3月末現在）うち父子家庭 17人、養育者 1人

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
児童扶養手当支給額	191,893,970円	194,054,370円	195,690,640円	194,343,100円	234,233,950円	
受給者数（延べ）	5,179人	5,149人	5,107人	4,944人	5,775人	

事務事業名	2041016	児童ふれあいセンター維持管理事業
-------	---------	------------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	4,776,156		14,201,000

- 小学生以下の児童に集団的又は個別的な遊びを指導するとともに、子育て支援員が子育てに関する支援を行うほか、利用者からの子育てに関する相談に応じました。
- 未就園児の親子や小学生を対象とした事業の実施（全14回）
  - ・ 親子ふれあい教室、ミニ運動会、ハロウィン祭り、クリスマス会等
- 適正な施設管理の実施
  - ・ 遊具点検の委託
- 旧高萩南保育所（昭和54年3月建築）を転用し、平成13年4月に開設した当センターは、令和元年12月31日をもって閉館となりました。
  - ・ 特別イベント「おわかれファミリーコンサート」の実施

場 所 日高市大字中沢193番地1  
 開館日 217日 月曜日から土曜日まで（祝日及び12月28日から12月31日までは休館）  
 開館時間 4月1日から9月30日まで 午前9時から午後5時まで  
 10月1日から12月31日まで 午前9時から午後4時まで

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数（延べ）	6,642人	6,678人	7,368人	5,042人	3,589人	

事務事業名	2041017	高根児童室運営事業
-------	---------	-----------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	6,388,935		745,000

- 高根小学校内に施設を整備し、小学生以下の児童に対して遊びの場を提供するとともに、子育て支援の拠点として乳幼児及びその保護者が相互に交流し、子育てに関する不安感等を緩和する支援を行いました。
- 未就園児の親子や小学生を対象とした事業の実施（全11回）
  - ・ こいのぼり製作、七夕製作、親子でリトミック、親子ふれあいヨガ等
- 8月1日にリニューアルオープンしました。
  - ・ 壁や床等を修繕しました。
  - ・ 子育て応援自動販売機の売上げの一部寄附金（子育て応援協力金）を活用し、大型遊具を購入しました。

場 所 日高市大字中鹿山523番地3 高根小学校東棟1階  
 開館日 254日 月曜日から土曜日まで（祝日及び12月28日から1月4日までは休館）  
 開館時間 4月1日から9月30日まで 午前9時から午後5時まで  
 10月1日から3月31日まで 午前9時から午後4時まで

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数（延べ）	7,072人	7,157人	7,041人	6,435人	3,872人	

事務事業名	2041018	ちびっ子広場維持管理事業
-------	---------	--------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	13,998,194		1,731,000

○ ちびっ子広場の適正管理

広場名	主な対応内容
高麗川地区ちびっ子広場 (南平沢地内)	遊具等の点検
高萩地区第3ちびっ子広場 (高萩地内)	遊具等の点検

○ 地元区との管理協定の締結による広場の維持管理

高麗川地区ちびっ子広場 久保区・芝ヶ谷戸区  
 高萩地区第3ちびっ子広場 日高団地区・高萩新宿区

○ 新堀地区ちびっこ広場の廃止に伴い、耕作地への復旧工事を実施しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ちびっこ広場数	3か所	3か所	3か所	2か所	2か所	
ちびっこ広場面積	11,945㎡	11,945㎡	11,945㎡	8,751㎡	8,751㎡	

事務事業名	2041029	子育て総合支援センター運営事業
-------	---------	-----------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	314,080		377,000

○ 乳幼児及びその保護者が相互に交流し、子育てに対する不安感等が緩和できる場所の運営を行いました。

○ 発達に関する育児相談事業の実施や地域子育て支援センターの統括的な役割を担うことで、関係機関との連携、地域との交流を行う体制が強化されました。

○ 関係機関との連携、地域との交流

- ・ 子育て支援拠点情報交換会を開催（1回）
- ・ 障がい者福祉サービス事業所「こまのさと作業所」に洗濯業務を委託（週3回）

場 所 日高市大字楡木201番地 日高市総合福祉センター「高麗の郷」内  
 開館日 285日 月曜日から日曜日まで  
 （毎月第1・第3の土曜日及び祝日並びに12月28日から1月4日までは休館）  
 開館時間 午前9時から午後5時まで

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数（延べ）	—	—	—	18,694人	11,348人	

事務事業名	2042006	学童保育室維持管理事業
-------	---------	-------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	316,651,497		335,577,000

○ 入室児童数等 (延べ人数)

学童保育室名	令和元年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
高根学童保育室・高根ラッキー学童保育室	184	260	101	216	172	139	1,072	253	119	232	205	175	81	1,065
高麗川学童保育室・高麗川すみれ学童保育室	249	288	257	181	171	98	1,244	329	300	207	182	138	15	1,171
武蔵台学童保育室	103	165	132	93	132	23	648	193	158	140	184	84	52	811
高萩学童保育室	82	215	268	108	125	195	993	231	285	120	144	228	29	1,037
高萩よつば学童保育室	280	197	190	163	158	12	1,000	160	203	226	207	60	12	868
高麗学童保育室・高麗さつき学童保育室	173	123	161	68	154	5	684	136	191	71	191	25	24	638
高萩北学童保育室	151	159	154	141	166	58	829	180	174	163	168	111	29	825
高麗川かえで学童保育室	242	243	106	135	33	44	803	242	128	148	47	76	12	653
高麗川さくら学童保育室	48	150	72	59	34	78	441	151	72	60	36	96	36	451
日高どろんこ学童保育室	187	199	162	220	35	20	823	210	160	276	96	70	27	839
高萩北かがやき学童保育室	0	47	34	95	24	29	229	41	36	96	24	36	12	245
計	1,699	2,046	1,637	1,479	1,204	701	8,766	2,126	1,826	1,739	1,484	1,099	329	8,603

○ 施設の維持管理状況

- ・ 修繕 高萩北学童保育室エアコン室外機修繕
- ・ 工事 高麗学童保育室大規模修繕工事（室内床面、外部の塗装など）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保育室入所者数(延べ)	7,633人	8,160人	8,091人	8,603人	8,766人	

事務事業名	2042007	公立保育所保育運営事業
-------	---------	-------------

R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額	予算額(円)
	150,702,165		106,505,000

○ 施設の状況及び入所児童数

保育所名		高麗川保育所		高麗保育所		高根保育所		計	
開設年月日	定員	昭和40年5月	100人	昭和44年5月	90人	昭和52年4月	120人	定員合計	310人
建築年月日	構造	平成2年3月	非木造	平成元年3月	非木造	昭和52年3月	非木造		
平成31年4月1日		76人		70人		71人		217人	
平成30年4月1日		85人		75人		63人		223人	

○ 施設の維持管理状況

- ・ 高麗川保育所…外壁塗装工事
- ・ 高麗保育所…アルミサッシ改修工事
- ・ 高根保育所…犬走り補修工事・サッシ改修工事
- ・ 各所共通…エアコンメンテナンス

○ 一日保育士体験を実施（高麗川・高麗・高根保育所）

子どもを預けている保護者のみなさんに、保育所における子どもの活動を見ることと保育士としての体験を通して、子育ての幸せと親としての役割を実感していただきました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一日保育士体験参加者数	247人	254人	228人	216人	224人	

事務事業名	2042008	私立幼稚園就園支援事業
R元年度決算額	支出済額(円)	R2年度予算額
	35,814,500	予算額(円)
		0

○ 国庫補助対象

区分	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
第1子	64人	75人	88人	227人	9,689,100円
第2子	78人	70人	67人	215人	19,998,000円
第3子	23人	11人	7人	41人	5,611,600円
計	165人	156人	162人	483人	35,298,700円

○ 市単独（国庫補助対象外）

区分	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
第1子	22人	23人	31人	76人	369,900円
第2子				0人	0円
第3子				0人	0円
計	22人	23人	31人	76人	369,900円

○ 合計

人員＝園児数

区分	3歳児	4歳児	5歳児	計	事業費
第1子	86人	98人	119人	303人	10,059,000円
第2子	78人	70人	67人	215人	19,998,000円
第3子	23人	11人	7人	41人	5,611,600円
合計	187人	179人	193人	559人	35,668,600円

- ・ 市民を対象に私立幼稚園に交付
- ・ 事業費については、途中入園児及び退園児（月割計算）を含みます。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
対象市内私立幼稚園数	4園	4園	4園	3園	3園	
対象市外私立幼稚園数	21園	17園	16園	20園	14園	
減免対象者数（市内幼稚園）	713人	684人	625人	519人	497人	
減免対象者数（市外幼稚園）	97人	98人	79人	81人	62人	

## コロナ禍における子育て支援について（令和2年10月19日現在）

## 1 子育て世帯への臨時特別給付金の支給（継続中）

- (1) 概要 児童手当受給する世帯に対し、臨時特別給付金（一時金）を支給する。  
※児童手当受給者は申請不要。ただし、公務員分は要申請。
- (2) 対象 児童手当を受給する世帯（0歳から中学生までのいる世帯）  
※特例給付受給世帯は除く。
- (3) 支給額 児童1人につき10,000円
- (4) 実績 66,040,000円  
※3,831世帯、6,604人
- (5) 支給日 6月30日（6月19日までの申請分。以降、随時支払い。）
- (6) その他 公務員分の申請期限は令和2年11月30日まで。

## 2 子育て応援給付金の支給

- (1) 概要 ひとり親世帯及び生活困窮世帯へ、日高市独自の給付金を支給する。
- (2) 対象 次のいずれかに該当する世帯（生活保護受給世帯を除く）  
・児童扶養手当受給世帯  
・ひとり親家庭等医療費受給世帯  
・就学援助（準要保護者）認定世帯
- (3) 支給額 1世帯あたり30,000円
- (4) 実績 480世帯
- (5) 支給日 5月21日（以降、随時支払い。）

### 3 子育て世帯食育支援事業

- (1) 概要 臨時休校で給食が食べられなくなった子どものいる子育て世帯の経済的負担や家事負担の軽減と、地域経済対策として市内でお持ち帰りや出前を行う飲食店を支援するため、市内の対象店舗で弁当等を購入するときには使える補助券（子育て応援券）を子育て世帯に交付。  
※子どもたちに牛乳を飲んでもらえるよう、応援券の使用1枚につき牛乳1本(200ml)をサービス。（協力店舗のみ）
- (2) 対象 市内に住所がある中学校3年生までの子ども 6,498人
- (3) 内容 子育て応援券子ども1人あたり 5,000円分（500円×10枚）を支給  
※使用期限 8月31日
- (4) 実績 【子育て応援券】  
配付枚数 64,980枚（6,498人）  
換金枚数 60,464枚（換金率 93.1%）  
【牛乳サービス】  
出荷本数 45,625本（西武酪農乳業株式会社）

### 4 ひとり親世帯臨時特別給付金（継続中）

- (1) 概要 ひとり親世帯を対象に子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を支給
- (2) 対象 (基本給付) 児童扶養手当受給世帯等  
(追加給付) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している方
- (3) 支給額 (基本給付) 1世帯 50,000円、第2子以降1人につき 30,000円  
(追加給付) 1世帯 50,000円
- (4) 実績 (基本給付) 403人 26,360,000円  
(追加給付) 205人 10,250,000円  
合計 36,610,000円
- (5) その他 申請期限、令和3年2月26日



## 5 保育所等への登所自粛要請に伴う保育料等の日割り計算の実施

- (1) 概要 保育所等での新型コロナウイルスの感染拡大防止のため登所の自粛要請を行い、自粛日数分の保育料や副食費を日割り計算で返金
- (2) 対象 保育所等に通う児童
- (3) 対象期間 令和2年4月8日から令和2年6月30日まで
- (4) 実績

4月	日割り計算	233人/661人	保育料及び副食費	2,063,480円
5月	日割り計算	242人/663人	保育料及び副食費	3,170,330円
6月	日割り計算	203人/663人	保育料及び副食費	1,375,880円

## 6 学童保育室への登室自粛要請に伴う保育料の日割り計算等の実施

- (1) 概要 学童保育室での新型コロナウイルスの感染拡大防止のため登所の自粛要請を行い、休室届の受付及び自粛日数分の保育料を日割り計算で返金
- (2) 対象 学童保育室に通う児童
- (3) 対象期間 令和2年4月8日から令和2年6月30日まで
- (4) 実績

4月	休室届受付	151人/785人	保育料	1,698,000円
5月	日割り計算	748人/779人	保育料	6,707,120円
6月	日割り計算	707人/762人	保育料	4,515,360円

## 7 保育所等への感染拡大防止対策支援

- (1) 概要 保育所等での新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、手指消毒液やマスクや空気清浄機などを購入費用した施設へ購入費用の一部を支援
- (2) 対象 保育所・認定こども園・地域型保育事業所
- (3) 補助額 各施設 上限100万円（見込）  
(購入費用が単独で50万円を超えるものは50万円まで補助)

## 8 地域子育て支援拠点感染症対策補助金の交付

- (1) 概要 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に取り組む地域子育て支援センターを支援するため、消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品購入等の対象経費に対して補助金を交付
- (2) 対象 地域子育て支援拠点事業の委託先
- (3) 補助額 1施設 上限50万円

## 日高市子ども家庭総合支援拠点について

### 1. 概要

児童福祉法等の一部改正により、市町村は児童及び妊産婦の支援を行うための拠点の設置に努めなければならないと定められました。本市においても、すべての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象として、子どもの自立を保障する観点から、妊娠期（胎児期）から子どもの社会的自立に至るまで包括的・継続的な支援を行う機能を持った拠点が必要とされています。

### 2. 開設予定日

令和2年11月1日（11月の「児童虐待防止推進月間」に合わせて開設します。）

### 3. 拠点の体制

子育て応援課内（家庭児童相談室）の保健師や社会福祉主事等の資格や基準を満たす者を子ども家庭支援員として配置したいと考えています。

### 4. 主な業務

#### (1) 子ども家庭支援全般に係る業務

（実情の把握、情報の提供、相談への対応、総合調整）

#### (2) 要支援児童、要保護児童及び特定妊婦並びにそれらの家庭への支援業務

（危機判断とその対応、調査、アセスメント、支援計画の作成等、支援及び指導等、児童相談所による指導措置の委託を受けて行う指導）

#### (3) 関係機関との連絡調整